記入例

児童手当　認定請求書

（提出先）川西市長

次の事項に同意の上、請求します。
私及び生計同一の配偶者は、受給資格の確認のために、認定請求時以降継続して所得の状況及び住所等を、川西市が保有する公簿等（住民台帳等）により確認すること及びマイナンバーにより公簿等で確認できない場合は関係書類を提出します。

請求者と配偶者のマイナンバー（個人番号）を記入してください

父母のうち、所得の高いかたが請求者になります

提出日　令和　X年　X月　X日

請求者

フリガナ	カワニシ　タロウ	性別	生年月日	電話番号
氏名（本人署名　または　余白に押印）	川西　太郎	男・女	昭和・平成 62年 1月 1日	080 － XXXX － XXXX ☑請求者 □配偶者
現住所	川西市 中央町 12-1	配偶者	マイナンバー（個人番号）	
		有・無	123456789012	
職業	ア．被用者　イ．被用者等でない者	令和7年1月1日に住民票のあった市町村		
勤務先	（株）川西	大阪府池田市	※○県△市 ○府△市□区　など	
加入年金等	ア．厚生年金保険　イ．私立学校教職員共済 ウ．国家公務員共済　エ．地方公務員共済 オ．国民年金　カ．その他（　）	令和8年1月1日に住民票のあった市町村		
		兵庫県川西市	※○県△市 ○府△市□区　など	
支払希望金融機関	川西 銀行・農協・金庫	川西 支店・出張所	普通預金	口座番号：1234567 / 口座名義（フリガナのみ）：カワニシ　タロウ（請求者名義に限る）

雇用されている場合、「被用者」となります

配偶者

フリガナ	カワニシ　ハナコ	生年月日	マイナンバー（個人番号）
氏名	川西　花子	昭和・平成 62年 1月 1日	2345678901231
現住所	☑請求者と同じ	令和7年1月1日に住民票のあった市町村	
		大阪府大阪市北区	※○県△市 ○府△市□区　など
職業	ア．被用者　イ．被用者等でない者　ウ．公務員	令和8年1月1日に住民票のあった市町村	
勤務先	川西市役所	兵庫県川西市	※○県△市 ○府△市□区　など

児童

フリガナ 氏名	続柄	生年月日	居住	監護	生計
カワニシ　ケンタ 川西　健太	子	平成・令和 ○年 1月 1日	同居・別居	有・無	同一・維持
カワニシ　ミカ 川西　美佳	子	平成・令和 ×年 2月 2日	同居・別居	有・無	同一・維持
		平成・令和 年 月 日	同居・別居	有・無	同一・維持
		平成・令和 年 月 日	同居・別居	有・無	同一・維持

・養育している、18歳到達後最初の3月31日までにある児童の氏名等をご記入ください。
・「居住」が「別居」の場合は、一緒に「別居監護申立書」を提出してください。

別居の場合、認定請求書のほか、別居監護申立書が必要です

児童の兄姉等

フリガナ 氏名	続柄	生年月日	居住	監護	生計費負担
カワニシ　イチロウ 川西　一郎	子	平成・令和 △年 3月 3日	同居・別居	有・無	有・無
		平成・令和 年 月 日	同居・別居	有・無	有・無

・生計費負担のある、18歳到達後最初の3月31日から22歳到達後最初の3月31日までにある子の氏名等をご記入ください。
・「児童」と「児童の兄姉等」の人数が合わせて3人以上で、「生計費負担」が「有」の場合は、一緒に「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出してください。

・大学生年代の子がいて、第3子加算のカウント対象となる場合、記入してください。
・大学生年代の子をカウント対象とした第3子加算を受ける場合、「認定請求書」のほか、「監護相当・生計費の負担についての確認書」が必要です。

※川西市使用欄（ここから下には記入しな

事由	本人確認	支給開始		不足書類
□出生	□マイナンバーカード			保険証写し
□転入	□運転免許証	受付番号		銀行口座
□同居優先	□パスポート			委任状
□他（　）	□他（　）	受付	その他（　）	申立書等
				他（　）

記入の仕方

請求者の「氏名」欄	現在、児童を養育している方（児童の保護者等）で、父母の場合は、恒常的に所得の高い方の氏名を記入してください。
「現住所」欄	住民票上の住所を記入してください。
「マイナンバー（個人番号）」欄	請求者および配偶者のマイナンバー（個人番号）を記入してください。
「職業」欄	「被用者」とは、サラリーマン等（厚生年金等の被用者年金に加入している方）をいいます。 それ以外は「非被用者」を〇で囲んでください。
「支払希望金融機関」欄	請求者本人の名義の銀行口座を記入してください。
「児童」欄	請求者が養育するすべての児童（18 歳に達する日以降の最初の 3 月 31 日までにある者をいいます。）について記入してください。
「同居別居」欄	児童と別居している場合は、「別」を〇で囲み、児童の住んでいる住所を記入してください。また、市で指定する別居監護の申立書及び該当する児童の個人番号の提出が必要になりますので、該当される方は、担当へご連絡ください。
「監護」欄	「監護」とは、児童を監督、保護している（面倒をみている）という意味です。みていれば「有」に〇で囲んでください。
「生計」欄	次によって記入してください。 ・「同一」は、児童が請求者自身の子である場合で、請求者がその児童と生計を同じくしているときに〇で囲んでください。 ・「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその児童の生計を維持しているときに〇で囲んでください。
「児童の兄姉等」欄	児童の兄姉のうち、大学相当の子（18 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日から 22 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までの間にある者をいいます。）について記入してください。
「生計費負担」欄	児童の兄姉等が受給者の収入により子の日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合には、有を〇で囲んでください。例えば同居であって子の学費や家賃・食費相当の負担の少なくとも一部を親が負っている場合、別居であって親が学費や生活費の一部を仕送りしている場合等が該当します。

添付書類

請求書には、次の書類を添えて提出してください。

① 請求者が本年（1 月から 4 月までの申請については、前年をいいます。）1 月 1 日に他の市町村に住所を有していた場合は、請求者の前年の所得の額と、その所得に係る市町村民税又は特別区民税における控除対象配偶者及び扶養親族の有無と数についての市町村長の証明書

② 児童が他の市町村（特別区を含みます。）に住所を有する場合は、その児童の属する世帯の全員の住民票の写し（続柄が省略されていないもの）

※①、②につきまして、マイナンバー（個人番号）を記入された場合、提出は原則不要です。

③ 児童が海外に留学している場合は、当該児童が日本国内に住所を有しなくなった日の前日まで引き続き 3 年を超えて日本国内に住所を有し、教育を受けることを目的として外国に居住していることを明らかにすることができる書類

④ 児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類

⑤ 請求者が未成年後見人である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類

⑥ 請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類

⑦ 児童が請求者自身の子でない場合は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童との養育関係を明らかにすることができる書類（請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合を除く。）

⑧ 生計を同じくしない配偶者等と別居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすることができる書類

⑨ 請求者名義の口座が確認できる書類（通帳・キャッシュカードの写し等）

※ 不明な点は、下記へお問い合わせください。

川西市こども未来部こども支援課
電話　072-740-1179（直通）